

# 感動！感動のクリスマス 礼拝でした！！

遺愛を卒業した先輩達は今の季節になると、遺愛のクリスマス行事を懐かしく思い出すそうです。特にクリスマス礼拝のハレルヤコーラスの感動は忘れがたく、遺愛のクリスマス礼拝にまた出てハレルヤを歌いたいと語る卒業生が多いようです。

金城学院大学長の柏木哲夫先生はハレルヤについて、『生きること、寄り添うこと』という著書で次のように書いていました。…金城学院大学では毎年「メサイヤ」演奏を学生達を中心になってやっています。毎回プロの人達も参加をしてくださって、200人近い人数で、途中から観衆もみんな参加し、「ハレルヤコーラス」を大合唱します。「ハレルヤコーラス」を私も歌い、全会場が完全に一致して歌っているときに、例外なく涙が出ます。私の魂に「ハレルヤコーラス」が響いているのです。心に響くと言うよりも魂に響く。魂に響いたときに、涙が出るのです。…と書いていました。

私も遺愛のクリスマス礼拝のハレルヤコーラスでは、途中で涙が自然と出てきて、歌えなくなったことが何度もあります。今年の12月20日のハレルヤはどうだったか？

…今年も本当に感動、感動でとても素晴らしかったです。

私は何とかアルトパートを歌えるようになりたいと、生徒と一緒に6回の朝練習に全部参加して練習しました。自分ではかなり良くなったのではと自信をもって本番のハレルヤを歌い始めました。しかし、生徒の皆さんの歌声が耳に入ってくると、私の魂に響いて目から涙がでて、途中で歌えなくなってしまいました。

はじめていらした保護者の方々も絶賛していました。とても恵まれたクリスマス礼拝でした。



2013年12月24日（火）